JETRO

米国テネシー州ビジネス環境視察ミッションスケジュール

2026年10月29日時点　　ジェトロ・アトランタ事務所　作成

日	曜日	訪問地	時	スケジュール	朝	昼	夕
2027/02/08	月	テネシー州 チャタヌーガ （東部時間）	9:15	推奨ホテル①ロビー集合、徒歩にて移動 推奨ホテル①：参加者に後日連絡	－	○	×
			9:30	テネシー州およびチャタヌーガ地域の経済概況説明およびネットワーキング			
			11:00	EPB Quantum視察			
			12:15	ワーキングランチ － Chattanooga Quantum Collaborative － University of Tennessee Chattanooga (UTC)			
			14:30	個別面談会			
			15:30	チャタヌーガ出発			
			17:30	ノックスビルの推奨ホテル②到着、解散 推奨ホテル②：参加者に後日連絡			
2027/02/09	火	テネシー州 ノックスビル・ オークリッジ （東部時間）	7:45	推奨ホテル②ロビー集合、借り上げバスにて移動	×	○	×
			8:30	オークリッジ国立研究所到着			
				オークリッジ国立研究所内視察 － Oak Ridge Leadership Computing Facility (OLCF) － Quantum Science Center (QSC) － Manufacturing Demonstration Facility (MDF)			
			12:30	ワーキングランチ			
			14:00	ミッション終了、解散 ※ノックスビルの推奨ホテル②およびチャタヌーガの推奨ホテル①まで借り上げバスにて送迎あり。			
			16:30	チャタヌーガの推奨ホテル①到着予定			

訪問・面談先概要

Chattanooga Area Chamber of Commerce

テネシー州チャタヌーガ地域の経済成長と企業活動の支援を担う商工会議所。企業誘致や産業振興、人材育成、会員向けネットワーキングを推進し、地域企業と行政、教育機関をつなぐハブとして機能。近年は製造業や先端技術分野の投資誘致にも積極的に取り組む。

EPB Quantum

テネシー州チャタヌーガの電力・通信事業者であるEPBが運営する量子技術開発プラットフォーム。商用利用可能な量子ネットワーク「EPB Quantum Network」に加え、量子コンピューターを備えた「EPB QuantumCenter」を展開しており、企業や大学が実環境で量子通信・量子計算技術の研究開発や実証試験を行える全米でも先進的な拠点。電力網の高度化やサイバーセキュリティ、産業分野での量子技術活用を推進し、チャタヌーガを米国有数の量子イノベーション拠点として位置付けている。

Chattanooga Quantum Collaborative

2024年に設立された非営利団体で、テネシー州チャタヌーガ地域における量子技術エコシステムの形成を目的とする。EPBの量子インフラなど地域資産を活用し、企業、大学、行政の連携を促進しながら、技術開発、経済振興、人材育成を推進。量子技術の社会実装や新産業創出を通じて、チャタヌーガを米国有数の量子イノベーション拠点とすることを目指す。

University of Tennessee Chattanooga (UTC)

量子技術とAIの社会実装を推進するテネシー州有数の研究大学。2024年に設立されたUTC Quantum Centerを中心に、EPBQuantumNetworkを活用した量子通信・量子コンピューティング研究を進めるとともに、AI、サイバーセキュリティ、エネルギー、スマートシティ分野への応用にも注力。産学官連携や人材育成を通じて、量子・AI技術の実用化と地域産業の高度化を支える中核機関。

オークリッジ国立研究所

米国エネルギー省（DOE）傘下の国立研究所であり、エネルギー、先端製造、AI、高性能計算（HPC）、量子科学などの分野で世界最先端の研究開発を行っている。テネシー州オークリッジ市に位置し、産学官連携を通じて米国のイノベーション創出と産業競争力強化を支える中核研究機関。

Oak Ridge Leadership Computing Facility（OLCF）

世界最高水準のスーパーコンピューティング施設。大規模シミュレーションやAIモデルの開発・学習、材料開発、エネルギー研究など幅広い分野で利用されており、産業界や研究機関による最先端研究を支えている。近年は生成AIやデジタルツインの活用拡大に伴い、製造プロセスの最適化や新製品開発への応用も進んでいる。

Quantum Science Center（QSC）

米国エネルギー省（DOE）が設置した量子情報科学研究センターの一つであり、量子コンピューティング、量子通信、量子センシングに関する研究を推進。量子技術の実用化に向けた基盤研究を担い、大学や企業との共同研究を通じて次世代産業を支える技術開発を進めている。

Manufacturing Demonstration Facility（MDF）

先端製造技術の実証・社会実装を目的とした研究施設。AI、ロボティクス、デジタルエンジニアリング、積層造形（3Dプリンティング）などの技術を活用し、製造現場の生産性向上やサプライチェーン強靭化を支援。企業との共同プロジェクトも多数実施しており、研究成果を産業界へ迅速に展開することを重視。